



2005.10.15 第20号

発行 四国ゴルフ連盟 〒790-0921 愛媛県松山市福音寺55-1 電話 089-990-3260 FAX 089-990-3261

夏の祭典第25回四国クラブ対抗決勝

高松グランド18年ぶりV

酷暑の大接戦 2位に1打差

第25回四国クラブ対抗決勝(8月18日、高松グランドカントリークラブ、6654ヤード、パー72、参加17チーム136人) 四国の最強チームの座を目指して競う決勝競技は、今年も「夏の祭典」にふさわしく最後まで酷暑下の

四国ゴルフ連盟の平成17年度主催競技は、10月20日の第4回四国レディスゴルフ大会を最後にすべて終了した。今年度は台風禍に悩まされた昨年度とは一変、全競技が好天に恵まれ熱戦が展開された。中でもシニア3大会では、参加選手たちの年齢を感じさせない若々しいプレーが強く印象に残った。

大混戦の展開となった。狭いフェアウェイ、深いラフ、微妙にうねるセントグリーンに各チームが苦しむ中で、開催コースの高松グランドチームは全員が安定したスコアをマーク、1打差で志度をかまし18年ぶり二度目の優勝を果たした。25回を迎えたこの大会で、地元Vは五度だけ。

2位に終わった志度は、2選手が68のベストスコアを出すなど驚異的な追い上げをみせたが、念願の初優勝にとどかなかった。また常連、強豪組が実力どおり上位を占めた。今回は昨年優勝の鳴門が県予選で敗退した一方で、眉山や讃岐など初陣組が登場、クラブの名誉をかけて競い



2度目の地元優勝を喜ぶ高松グランドチーム

四連がルール研究会 討論形式、参加は自由

加盟クラブから二十三人が参加熱心な討議でルールへの理解を深めた。香川県では十一月十九日、鮎滝CCで開くが、各県とも年間三四回の開催を予定しており、ルールに関心のあるメンバーなら参加は自由。岡山国体の少年男子

534⑦愛媛544⑧土佐ユートピア551⑨高南554⑩タカガワ東徳島557⑪滝の宮562⑫こんびらレイク563⑬讃岐563⑭松山国際566⑮阿波567⑯眉山570高松578 個人の部①高木佳紀(志度)小峰尚宏(同)崎山俊紀(今治) いずれも68 井口秀樹・高松グランドクラブ監督の話、地元チームとしてのプレッシャーはあったが、うちの選手はみんな同じ程度の実力で粒ぞろい。「勝手知つたわが家」という利点もある。最初から「平常心でプレーできれば必ず勝てる」とアドバイスしてきた。とにかく優勝できてほっとしています。

澤野(徳島)が初タイトル 四国シニアプレーオフ決戦



初Vの澤野選手

ホール目は共にパーで分けたが2ホール目、ボーギーを叩いた池本選手を抑え澤野選手が初のタイトルを手にした。なお、3位には通算151の4選手が並んだ。成績は次のとおり。

鴨井(エリ)1アンダー初V

ミッドシニア グランドシニア

月原(今)逆転で初王座



グランドVの月原選手 ミッド優勝の鴨井選手

第12回四国ミッドシニア・グランドシニア選手権(9月21日・22日、グリーンフィールゴルフ倶楽部、ミッド6390ヤード、パー72、93人参加、グランド6024ヤード、パー72、61人参加) 残暑の厳しい中にも初秋の気配が感じられる好コンディションで両大会とも元気いっぱいプレーを見せてくれた。 ミッドは初日、1オーバーで単独首位に立った鴨井康彦選手(エリ)が、二日目も好調を維持し通算1アンダー、2位以下を大きく引き離して初優勝した。

グランドでは、初日3オーバーで2位に濱けていた月原正選手(今治)が最終日も手堅くまとめ土壇場で逆転初優勝を果たした。 初日を2アンダーの驚異的なスコアでトップに立った岡本文男選手(錦山)は二日目に大きく崩れ2位に終わった。成績は次のとおり。

ミッドの部①鴨井康彦(エリ) 143 ②岡林静寛(土佐山田) 150 ③青野章(滝の宮) 151 ④以上第12回日本シニア選手権(151) 以上第12回日本シニア選手権(151) ④中井幸増(スカイベイ) 154、内田勝久(ロイヤル高松)同 グランドの部①月原正(今治) 152 ②岡本文男(錦山) 154 ③宮成茂(四国) 155 ④以上第12回日本シニア選手権(155) ⑤堀内茂高(原)同、鳥山寛(道後)同 鴨井康彦選手の話 昨年に続いて二度目の挑戦。練習ラウンドでは絶不調だったので自分のゴルフができれば良いと思っていた。こんな大舞台での優勝は初めてなので、自分でも驚いている。

第4回四国レディス激戦 10月20日、エリエールゴルフクラブ(5625ヤード、パー72、90人参加) 最高の秋日和に恵まれ今シーズン最終競技にふさわしく和やかな中にもレベルの高いプレーが展開された。特に各県トップアマが例年以上に多数参加、12選手がネットアンダーバーを出す接戦となったが、グロスで3アンダーをマークした三木逸子選手(土佐)が初出場初優勝した。同選手は日本女子ミッドアマ選手権で二度優勝している。成績は次のとおり。

①三木逸子(土佐) ネット66、ハンディ3、グロス69 ②中谷明美(サンセット) 67、4、71 ③萩野百合(黒潮) 68、7、75 ④藤原裕子(スカイベイ) 68、9、77 ⑤中越久美(同) 68、10、78 部門別ベストグロスマイエロ ①賞 三木逸子 69マオレンジ賞 ②横田伸也(グリーンフィール) 81マレッド賞 ③若河百合子(高知) 79

三木逸子選手の話 難しいホールは手堅く攻め、バッテリーも調子よかった。来月の日本女子ミッドへの手応えが得られた。



初出場初優勝の三木選手

# お四国が倶楽部でござる

## 其の二十一 高原ゴルフ倶楽部

霊峰石鐘山の南麓、四国山地の山ふところに囲まれた久万高原町の一角に、当倶楽部が誕生したのは昭和49年のこと。松山から国道33号を車で45分。「四国の軽井沢」と呼ばれる夏の涼やかな気候に着目してのゴルフ場建設でした。

### 設計者はトッププロ

設計者の藤井義将氏は当時、九州を代表する昭和4年生まれのプロゴルファー。昭和46年の第36回日本オープンで杉本英世プロとプレーオフの末、初優勝した名選手です。また、指導者として尾崎将司、鈴木規夫らトッププロを育てたことでも知られています。

その後、日本プロゴルフ協会理事などを勤めるかたわら出身地の福

こうして完工した当倶楽部のコースは、山岳特有の地形を巧みに生かし各ホールが個性的で戦略性

## コース攻略 対照の妙

## お接待の心 モットーに

周囲内を中心にゴルフ場設計を数多く手がけた人です。

に豊んでいます。距離のあるアウトコースがパワーで攻めるプレーヤー向きなのに対してインはパワーよりも正確な技が必要と、コース攻略に

藤井氏にとつて四国でのコース造りは初めての経験。設計に先立つ現地視察の後もしばしば来訪され、堅い岩盤に苦勞した造成工事を見守ったと聞きます。

いる相原公二さんは、山菜の宝庫だと言われます。さらに他のゴルフ場に比べ赤松の大木が非常に多いことから「設計者が意識的にコースの自

然保全に気を遣ったのだろう」と話されました。

昨年、当倶楽部は開場30周年を迎えましたが、バブル経済の崩壊以後の深刻なゴルフ不況で親会社も経営破綻し平成14年、当倶楽部も会社更生法の適用を申請。幸い翌15年には地元企業がスポンサーと

をあげると、高野山真言宗が二十三寺でほとんどが香川県にある。大覚寺派五寺、善通寺派八寺(徳島に寺で他は全部香川県)、豊山寺派十八寺で高知県と愛媛県にある。智山派七、醍醐派四、真言律宗、東寺派、石鉄派、総本山真言単立、古義真言御室派、真言宗が各寺。

もともと仏教が日本に渡来したのは538年で、それがいろいろ分かれ現代ではこれほど派閥が必要なのかと思うほど多い。キリスト教でも今日まで争っているところもあるが、日本の宗教は他国のように生き死の争いまでしないところが救われる。

食材の地鶏は讃岐コーチン。身がよく締まり「うま味がつまっている」とはレストランの崎川誠司チーフ。鶏肉に塩、こしょう、ガーリックなどで下味をつけてソテーする。

(T)



対照の妙味があるのもゴルフを知り尽くしたプロならではのレイアウトと感心させられます。

コースは、山岳特有の地形を巧みに生かし各ホールが個性的で戦略性

をめぐると、高野山真言宗が二十三寺でほとんどが香川県にある。大覚寺派五寺、善通寺派八寺(徳島に寺で他は全部香川県)、豊山寺派十八寺で高知県と愛媛県にある。智山派七、醍醐派四、真言律宗、東寺派、石鉄派、総本山真言単立、古義真言御室派、真言宗が各寺。

このほか季節を問わず売れ筋ナンバー1のメニューが担々麺。本場四川省では汁なしだが、日本ではスープ付きが主流。自家製のラー油が自慢でピリ辛が食欲を増してくれると評判。一人前千五百円。

季節を問わず人気番の一品。クラブのガイドブックでも紹介してあるので県外からのお客様の注文も多い。

(T)



高原ゴルフ倶楽部  
住所:〒791-1212  
愛媛県上浮穴郡久万高原町下畑野川  
TEL:0892-41-0331

## お四国随想

### 手島皓一

八十八カ所を廻っていると珍しい所や変わった所がある。札所の寺全部が真言宗かというところではなく八カ寺だけが違っている。

浄土系四派と禪宗二が興っている。浄土系四とは融通念仏宗(良忍)、浄土宗(法然)、浄土真宗(親鸞)、時宗(遍)である。そのほか臨済宗(西

をめぐると、高野山真言宗が二十三寺でほとんどが香川県にある。大覚寺派五寺、善通寺派八寺(徳島に寺で他は全部香川県)、豊山寺派十八寺で高知県と愛媛県にある。智山派七、醍醐派四、真言律宗、東寺派、石鉄派、総本山真言単立、古義真言御室派、真言宗が各寺。

このほか季節を問わず売れ筋ナンバー1のメニューが担々麺。本場四川省では汁なしだが、日本ではスープ付きが主流。自家製のラー油が自慢でピリ辛が食欲を増してくれると評判。一人前千五百円。

季節を問わず人気番の一品。クラブのガイドブックでも紹介してあるので県外からのお客様の注文も多い。

(T)



池がガードしている15番ロングホールのグリーン

まず徳島県では十番藤井寺は臨済宗妙心寺派、呼び名からして「ジ」ではなく「テラ」と呼ぶ。テラと呼ぶのはここだけ。

その後、日本人の僧侶によつて天台宗(最澄)と真言宗(空海)が興り、以後四百年間にこの二派が日本仏教の主流で平安から鎌倉にかけて

をめぐると、高野山真言宗が二十三寺でほとんどが香川県にある。大覚寺派五寺、善通寺派八寺(徳島に寺で他は全部香川県)、豊山寺派十八寺で高知県と愛媛県にある。智山派七、醍醐派四、真言律宗、東寺派、石鉄派、総本山真言単立、古義真言御室派、真言宗が各寺。

このほか季節を問わず売れ筋ナンバー1のメニューが担々麺。本場四川省では汁なしだが、日本ではスープ付きが主流。自家製のラー油が自慢でピリ辛が食欲を増してくれると評判。一人前千五百円。

季節を問わず人気番の一品。クラブのガイドブックでも紹介してあるので県外からのお客様の注文も多い。

季節を問わず人気番の一品。クラブのガイドブックでも紹介してあるので県外からのお客様の注文も多い。

(T)



宗派調

をめぐると、高野山真言宗が二十三寺でほとんどが香川県にある。大覚寺派五寺、善通寺派八寺(徳島に寺で他は全部香川県)、豊山寺派十八寺で高知県と愛媛県にある。智山派七、醍醐派四、真言律宗、東寺派、石鉄派、総本山真言単立、古義真言御室派、真言宗が各寺。

このほか季節を問わず売れ筋ナンバー1のメニューが担々麺。本場四川省では汁なしだが、日本ではスープ付きが主流。自家製のラー油が自慢でピリ辛が食欲を増してくれると評判。一人前千五百円。

季節を問わず人気番の一品。クラブのガイドブックでも紹介してあるので県外からのお客様の注文も多い。

季節を問わず人気番の一品。クラブのガイドブックでも紹介してあるので県外からのお客様の注文も多い。

(T)

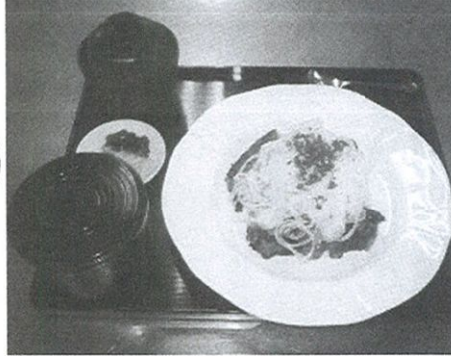
## 編集を終えて

今年度の四連主催の競技日程が終わりました。四国アマ、女子アマでの若手の台頭など大いに盛り上がったシーズンでした。加盟倶楽部のご支援にお礼を申し上げます。これからも今以上の前向きな発想と行動力で攻めに転じようではありませんか。



うれしいのは、まずボリューム。薄くスライスした牛肉に季節の野菜、豆腐、糸こんにゃく、麩などと具だくさん。ゴルフ場レストランの料理は「美味、スピード、安いが命だ。鉄鍋で煮る前、食材には下味を付けてあり、手早く仕上げる。

(T)



食材の地鶏は讃岐コーチン。身がよく締まり「うま味がつまっている」とはレストランの崎川誠司チーフ。鶏肉に塩、こしょう、ガーリックなどで下味をつけてソテーする。

(T)



ま四国の味のクラブ

季節を問わず人気番の一品。クラブのガイドブックでも紹介してあるので県外からのお客様の注文も多い。

(T)